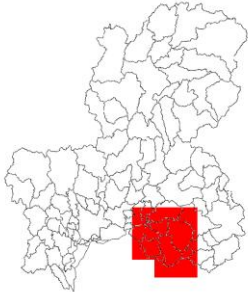


イガクサ	<i>Rhynchospora rubra</i> (Lour.) Makino	絶滅危惧 I 類
		カヤツリグサ科
選定理由	分布域の多くは、生育環境が変化しやすい水辺や湿地など不安定な場所であるため、種の存続への圧迫にさらされている。	写真(村長昭義) 
形態の特徴	多年草。茎は直立し、高さ20-50cm。葉は幅1.5-2.5mmで根出する。花序は頭状で頂生し、多数の淡黄褐色の小穂をつける。	
生態的特徴	日当たりのよい湿地に生育する。	
分布状況	本州(中部以西)から沖縄に分布する。岐阜県では県南東部に分布する。	
減少要因	生育地の埋め立て、改修。湿地植生の変化による乾燥化や他の植物からの被圧。湿地が富栄養化したため外来種が侵入し、生育箇所が狭められた例もある。	
保全対策	湿地の保護、保全や、生育環境維持活動。	
特記事項		
参考文献		

文責:村瀬正成